4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・平成22年度からおおわに山荘を営業休止し、経費を節減
・平成23年度の会計廃止に向け、平成22年度に施設の譲渡等、有効活用策を検討
・平成23年度末に第三セクター等改革推進債を活用し、会計を廃止
・一般会計から総額464百万円の繰入
5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算
営業休止による経費節減額			30	30
他会計繰入金		92	84	288

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算
資金不足比率	316.1	252.4	※	—

※22年度は資金不足額230百万円。ただし、おおわに山荘の営業休止により事業規模が０（ゼロ）のため、資金不足比率は算定されない。

7　その他経営の健全化に必要な事項
・施設の譲渡および転用等の有効活用策の検討
・おおわに山荘営業廃止の場合、施設の処分等に関し財政面で有利な処理策を検討

石川県　白山市　観光事業特別会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・過大な投資とスキー人口の減少
・繰上充用金の継承
・第三セクターに係る損失補償契約の継承
・運営に係る組織体制の問題

2　計画期間
平成21年度から平成24年度まで４年間

3　経営の健全化の基本方針
1　これまでの主な取り組み
・スキー場運営の抜本的見直し
・指定管理者に民間企業を選定
2　今後の主な取り組み
・指定管理者との連携の強化
・施設の再整備
・白山白峰温泉スキー場についての在り方の検討
・白山ろく地域への誘客の促進

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・一般会計への移管
・一般会計からの計画的な繰入
・第三セクターの整理

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算
営業費用	248	171	92	119	70
建設改良費	17	55	30	66	125
他会計繰入金	789	1,054	152	378	322

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算
資金不足比率	202.7	88.5	121.1	68.3	0.0

7　その他経営の健全化に必要な事項
・特別会計の廃止
・専用の予算科目の設置
・行政評価システムの構築と組織体制の見直し
・市民等の理解と協力

静岡県　熱海市　温泉事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・長期にわたる適正な料金改定の未実施
・地域経済の長期低迷に伴う、多額の未収金の発生

2　計画期間
平成21年度のみ１年間

3　経営の健全化の基本方針
・計画的な料金見直しによる収入の確保
・職員の削減、業務内容の見直し、委託化の推進等による経費の削減

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・料金改定（H20年４月から平均改定率18%）
・一般会計支援（H21年度一般会計より長期借入）
・退職者不補充や事務改善（委託化）等による人件費の削減等（平成７年度15人→平成21年４月７人）

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算
料金収入	462	458
他会計借入金	0	40
職員給与費	35	24